

## 平成 30 年 第 6 回教育委員会 会議録

日 時 平成 30 年 4 月 25 日 (水) 午前 10 時

場 所 野々市市役所 3 階 教育委員会室

活 動 報 告 4 月活動報告  
及び行事予定 5 月行事予定

議 案 第 12 号 平成 30 年度教育委員会関係委員の委嘱について

- 報 告
- 1 平成 30 年度各課主要事業計画について (関係各課)
  - 2 平成 29 年度所管施設利用状況について ( // )
  - 3 平成 29 年度不登校及び不登校傾向児童生徒について (学校教育課)
  - 4 学習支援事業「わかるっティ! (仮称)」について ( // )
  - 5 平成 30 年度「愛と和 ののいち 5 万人あいさつ運動」について (生涯学習課)
  - 6 平成 30 年度寿大学について ( // )
  - 7 平成 30 年度野々市市放課後子ども教室について ( // )
  - 8 平成 30 年度コミュニティ・カレッジについて ( // )
  - 9 芸術鑑賞事業の開催について (文化課)
  - 10 さわやかスポーツフェスティバル 2018 開催事項について (スポーツ振興課)

そ の 他

出席委員

教育長	堂坂 雅光
教育長職務代理者	松野 勝夫
委員	荻野 直子
〃	松本 哲幸
〃	宮川 美保子
〃	安嶋 是晴

出席した事務局職員

教育文化部長	大久保 邦彦
教育委員会事務局参事兼学校教育課長	松田 英樹
教育文化部次長兼生涯学習課長	横山 貴広
教育総務課長	塩田 健
文化課長	田村 昌宏
スポーツ振興課長	清水 実
学校教育課参事兼課長補佐	中野 賢一
教育総務課課長補佐	前川 賢吾
教育総務課庶務係	北 淳史

# 議 事

開会 (午前 10 時 3 分)

堂坂教育長 おはようございます。4 月入学式においては、委員の皆さんにそれぞれ学校へお越しいただきまして、ありがとうございました。今のところ、各学校大きな混乱もなく教育が行われているようだと思っています。またカードも非常に多くの来館者があり、開館当初ほどではないとしても非常に利用者が多いという状態が続いているように思っています。大きなこととしてもう一つ、中央公民館の建設が進んでいます、こちらが順調に進み完成を迎えられるように私たちも努力したいと思っております。それでは本日も議事録の署名を松本委員と宮川委員にお願いいたします。まず 4 月活動報告から報告いたします。

堂坂教育長 「4 月活動報告」説明。  
(説明の概要)  
3/27 第 4 回教育委員会  
4/9 小学校入学式 (富陽小学校入学式に教育長出席)  
4/9 第 5 回教育委員会  
4/9 中学校入学式 (布水中学校入学式に教育長出席)  
4/10 定例校長会議  
4/18 学校評議員委嘱状交付式  
4/19 第 28 回東海北陸都市教育長協議会定期総会並びに研究大会 (第 1 日)  
4/20 第 28 回東海北陸都市教育長協議会定期総会並びに研究大会 (第 2 日)  
4/20 教育福祉常任委員会  
4/23 えふえむ・エヌ・ワン ホームタウンののいち出演

堂坂教育長 活動報告は以上であります。何かご質問等ありましたらお願いします。ないようですので、次に「5 月行事予定」について説明をお願いします。

大久保部長 「5 月行事予定」説明。  
(説明の概要)  
5/2 定例校長会議  
5/8 ののいちっ子を育てる市民会議全体会議 (総会)  
5/9 学校運営方針説明会  
5/9 白山野々市保護区保護司会平成 30 年度定期総会及び懇親会

5/11 学校運営方針説明会  
5/15 野々市市「愛と和ののいち5万人あいさつ運動」出発式  
5/15 平成30年度第1回教育委員代表者会  
5/15 平成30年度石川県教委連「定期総会」  
5/17 青少年メディア対策連絡協議会  
5/17 第70回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会一関大会（第1日）  
5/18 第70回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会一関大会（第2日）  
5/19 小学校運動会  
5/20 第27回いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会エアロビック大会開会式  
5/21 庁議  
5/22 租税教育推進協議会総会  
5/23 教育福祉常任委員会  
5/24 石川中央地区結核対策協議会  
5/24 平成30年度情報文化振興財団第1回理事会  
5/24 第1回社会教育委員会議  
5/25 学校訪問（館野小学校）  
5/28 白山野々市防犯協会役員会及び通常総会  
5/30 世界で一番近い公園完成式  
5/30 第7回教育委員会  
5/31 じょんからまつり実行委員会  
※5月行事予定説明後、平成30年度年間行事予定について主なものを説明。

堂坂教育長 5月行事予定及び年間行事予定について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
それでは私から、6月「さわやかスポーツフェスティバル2018」の開会の式典は何日ですか。

大久保部長 6月3日の日曜日、午前7時30分に市民体育館大体育室で行われます。開会式の後、エアロビックダンスを行う予定といたしております。

堂坂教育長 はい。その他ご質問ありますか。  
特にないようですので、5月行事予定及び年間行事予定については以上で終わります。  
次に議案審議に移ります。  
議案第12号「平成30年度教育委員会関係委員の委嘱について」説明をお

願います。

大久保部長 議案第 12 号「平成 30 年度教育委員会関係委員の委嘱について」説明。

(説明の概要)

教育委員会関係委員の委嘱について説明。

(例) 生涯学習課関係委員

家庭教育推進協議会：13 名

(任期：平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日)

他

堂坂教育長 議案第 12 号について説明がありました。何かご質問等ありましたらお願い  
します。

特にないようですので、議案第 12 号は提案のとおりといたします。

《 承 認 》

堂坂教育長 議案は以上で終わります。

次に報告事項に移ります。

報告 1 「平成 30 年度各課主要事業計画について」説明をお願いします。

塩田 課長 「平成 30 年度各課主要事業計画について」(教育総務課分)説明。

松田 参事 「平成 30 年度各課主要事業計画について」(学校教育課分)説明。

横山部次長 「平成 30 年度各課主要事業計画について」(生涯学習課分)説明。

田村 課長 「平成 30 年度各課主要事業計画について」(文化課分)説明。

清水 課長 「平成 30 年度各課主要事業計画について」(スポーツ振興課分)説明。

横山部次長 「平成 30 年度各課主要事業計画について」(中央地区整備事業対策室分)

説明。

(説明の概要)

各課主要事業計画について (新規事業を抜粋)

- ・新学習指導要領への移行期間に対応 (ALT を 2 名から 4 名へ増員)
- ・部活動指導員配置事業
- ・新中央公民館移転事業 (コミュニティリビング創出プロジェクト)
- ・市指定文化財二日市荒川神社絵馬修復
- ・ふるさと歴史館内及び屋外トイレ修繕
- ・重文喜多家住宅の追加指定に伴う今後の管理運営及び活用についての調査 (コミュニティリビング創出プロジェクト 2nd Stage)
- ・文化会館フォルテにおける非常用自家発電装置制御盤更新工事
- ・文化会館フォルテにおける蓄熱槽温度センサー交換工事
- ・椿サミット交流事業に係る野々市 PR 用椿柄ネクタイ製作
- ・国際ツバキ協会負担金 (第 29 回全国椿サミット御殿場大会は平成 31

年4月開催のため、平成31年度予算に計上予定)

- ・金沢学院大学とのバドミントン競技の普及及び競技力向上を目的とした学官連携事業
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック啓発事業
- ・「観るスポーツ」の推進

堂坂教育長  
安嶋 委員  
堂坂教育長  
安嶋 委員

報告1について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
教育長。

どうぞ。

教育総務課の事業についてお聞きしたいのですが、就学援助費について、小学校は300万円程度、中学校は260万円程度増額されているのは、入学準備支援金の部分であるとお聞きしました。私初めて見たときに、この増額の金額というよりも元々の支援金額というのが、かなり大きいなと思ったのですが、一方でそれだけ手厚く支援しているというのは野々市市の良いところなのかと思いました。この就学援助費というのは一般財源ということになっておりますから、国の基準がある中で、市の独自の基準で行っていることだと思います。この基準というのは、他の自治体と比べて一律なのか、あるいは野々市市独自で少し重くしているのか軽くしているのか、それが一点です。それからこの金額というのは、野々市市の人口が増える場合、増額になる可能性もあるのかと思いますが、そういった場合について、教育委員会で何かできるようなものではなく、むしろ雇用政策や違う政策と連携しなければならないと思いますが、その辺りの金額にこういった動きがあるのかお考えがあれば、教えていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

塩田 課長  
堂坂教育長  
塩田 課長

はい、教育長。

どうぞ、塩田課長。

ただいまのご質問についてですが、まず就学援助費の基本的な基準についてですが、他の自治体とほぼ横並びであります。例えば支給単価については、国の示してある金額で支給しております。ご指摘のとおり、就学援助費については市の単費でありますので、将来的には、当然景気にもよりますが増える可能性もありますし、あるいは国からの財政支援的な手当て、補助金等の可能性もありますし、支給基準の見直しというものも、国からのガイドライン的なものが出てくれば、それに順じて対応していきたいと思っております。現状については、状況の推移を見守りながら対応していきたいと思っております。

安嶋 委員

はい、ありがとうございます。

堂坂教育長 支給基準というのは生活保護費と関係がありますか。  
塩田 課長 生活保護費については生活保護費で対応していただける部分があります。基本的にはそれ以外の部分について、就学援助費で対応しているような状態です。

堂坂教育長 その独自対応が、県内では基準が横並びということですか。  
塩田 課長 そうです。

堂坂教育長 他にご質問等ありませんか。  
ないようですので、報告1は以上で終わります。  
次に報告2「平成29年度所管施設利用状況について」説明をお願いします。

横山部次長 「平成29年度生涯学習課関連施設利用状況について」説明。

田村 課長 「平成29年度文化課関連施設利用状況について」説明。

清水 課長 「平成29年度スポーツ振興課関連施設利用状況について」説明。

(説明の概要)

平成29年度各課所管施設利用状況について、3月末日現在の利用件数、利用者数等を説明。

(例) 文化会館フォルテ大ホール

利用件数：194件

利用者数：50,914人

1日平均利用者数：152.9人

開館日数：333日

他

堂坂教育長 報告2について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
安嶋 委員 教育長。

堂坂教育長 どうぞ。

安嶋 委員 はい。まず利用者アンケートについてですが、文化課関連施設について伺いたいのですが、文化会館フォルテ大ホールの利用が少し減少しているとのことでしたが、こちらは指定管理で情報文化振興財団へお願いしてされているかと思いますが、例えば財団の管理運営の中で、利用者アンケートといった、実際に使われている方の声を拾うようなことはされているのでしょうか。もしそのような取組みがあるとしたら現状分析ということに役に立つかと思いました。それからもう一点、やはり落ち込みが見られるので、何か積極的に増やす展開というのはお考えがあるのか。もちろんこちらは、現状分析をした上でしなければならぬことだと思いますが、何かそのようなお考えや動きがあればお聞かせください。

田村 課長 はい。例えば大ホールで行ったイベントの中身についてのアンケートはと

っているようですが、利用者の施設利用に対するアンケートというのは、私は聞いておりません。今後のことにつきましては、財団へ話をして協議していきたいと思っております。

安嶋 委員  
堂坂教育長

はい。分かりました。

その他にありますか。

こちら難しいですね。利用者数、または利用者件数で評価するかで見方が違いますね。

大久保部長  
田村 課長  
大久保部長

大雪の影響もあるかもしれませんね。

そうですね。

補足ですが、平成 28 年度は全国椿サミットがあり、多くの方がフォルテ大ホールや小ホールを利用しました。それから平成 29 年度は大雪のため、利用のキャンセル等もありました。駐車場が積雪で使えないということで、例年フォルテで行っていた企業やイベントが、その期間キャンセルになったということも影響があったらと思います。

堂坂教育長

はい。その他にご質問ご意見ございませんか。

スポーツ振興課関連施設の学校については、集計が 10 月末までのものであるということであれば、年度末で比較ができるようなデータを後日いただけますか。

清水 課長  
堂坂教育長

はい。

その他にご質問等なければ報告 2 は以上で終わります。

次に報告 3 「平成 29 年度不登校及び不登校傾向児童生徒について」説明をお願いします。

松田 参事

「平成 29 年度不登校及び不登校傾向児童生徒について」説明。

(説明の概要)

平成 29 年度不登校及び不登校傾向児童生徒について、その推移や今後の対応を説明。

- ・未然防止（授業づくり、集団づくりの充実）
- ・早期対応（初期対応マニュアルにより、休みはじめ 3 日間の指導工夫）
- ・組織的対応（S C・S S W や教育相談員を有効に活用して、医療・福祉関係機関との連携）
- ・きめ細かい対応（教育相談体制の充実）

堂坂教育長  
松本 委員  
堂坂教育長  
松本 委員

報告 3 について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。

よろしいですか。

どうぞ。

一生懸命になっていただいているのはよく分かりました。医療や福祉とい



った社会的環境、また家庭の環境も非常に大きく変わってきていますので、これからも微増はするのではないかという思いで頑張っていただければ良いと思います。極端に言いますと、微増はある程度覚悟してでも努力する。そうすることで、増える量を減らせるのではないかという思いで頑張っていたことが大切だと思いで、今お話しを聞いておりました。頑張ってください。

松田 参事 ありがとうございます。本当におっしゃるとおりだと考えております。病気がからんでいるものありますし、その子どもたちがどういう状況で、家庭でどういったことをしているのかというのも大事です。単に登校を促して、学校に出てくれば良いといったことではなくて、子どもの状況に応じた指導支援をして参りたいと思っておりますし、また、教育センターでのふれあい教室等も充実して、本当に引きこもりとなったりしたような状況について、関与していきたいとも考えております。ありがとうございます。

堂坂教育長 その他にご意見ご質問ありませんか。  
なければ報告3は以上で終わります。  
次に報告4「学習支援事業「わかるっティ！（仮称）」について」説明をお願いします。

松田 参事 「学習支援事業「わかるっティ！（仮称）」について」説明。  
(説明の概要)  
経済的な理由等により塾に通えない児童に対し、学習支援のサービスを無償で行う旨を説明。

対象児童：小学校3年生から第6学年までの学習支援を希望する児童

※15人まで

実施時期：平成30年5月26日（土）から平成31年3月23日（土）

実施場所：野々市市教育センター

協力：特定営利活動法人クレド石川

堂坂教育長 報告4について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
松本 委員 大変良い事業だと思います。私はこの事業の中学校を対象としたものがあれば良いと思います。中学校の方が高校受験をかかえておりますので、特に数学や英語、理科といった教科が個別に知りたいと思います。また、石川県というのは高校で進路の差が出てくる傾向が強いと思いますし、そういう意味では、多少お金をかけてでも中学校を対象とした事業があれば良いと思います。小学校が無償で上手く実施できたのならば、その分のお金を中学校にかけてでも作れば良いかと思えます。カレードに行ってみると、学習室が満員になっています。先ほど1,400人とおっしゃって喜

んでおりましたが、それだけ数字を稼いでいる一つは、高校生、中学生の勉強です。あの部屋では満杯なので、2階の色々な場所の机で勉強しています。その勉強しているときに分からなくなるのですよ。そこを無償で相談に乗ってくれるような人員をつけるといったように、何とかお金をかけてでも、野々市市の特色を出していければと思います。この事業はとても野々市市らしく素敵だと思いますので、中学校を対象とした事業をぜひご検討ください。

松田 参事

教育長。

堂坂教育長

はい、松田参事。

松田 参事

本事業についてですが、今年度についてはこのような形で始めてみようと思いましたが、そこはご理解をいただければと思っております。学校を通じてニーズを見極めながら、中学校を対象とした支援ということも考えていくことは、本当に良いことだと思っております。ただこの事業は、どちらかというと学校教育というよりも、福祉的事業ではございます。福祉の方で、こちらと類似した事業でそういったものはございますので、そういった両面から支援していければ良いのではないかと考えております。今のご意見についても、参考にさせていただきます。

松本 委員

ぜひお願いします。

安嶋 委員

教育長。

堂坂教育長

はい、安嶋委員。

安嶋 委員

この事業についてですが、クレド石川様は NPO 法人ということですが、教師の方は、塾の先生が着かれるということなののでしょうか。それともクレドが雇用するアルバイト等がするのか、何かその辺りが決まっているのであれば教えていただきたいです。それから個人的には、石川県立大学や金沢工業大学を抱えているという野々市市の地の利を活かして、地域教育といったボランティアに関りたいというような大学生もおいでだと思いますので、上手くその学生たちを巻き込めるような何か支援を、NPO 法人だからこそこできることもあるのかと思いますが、運営について、今決まっている段階で分かることを教えていただけますか。

松田 参事

はい、教育長。

堂坂教育長

松田参事。

松田 参事

NPO 法人クレド石川様とは覚書きを交わしております。その中で、講師を派遣していただいております。その内訳については多少学生のアルバイトが含まれるかもしれませんが、責任を持って指導をしていただける講師の方が入るというような覚書きになっております。

安嶋 委員

何か地域の学生が関わるような流れはないですか。

- 松田 参事 これとは全く別ではありますが、教育センターを通じて、学生のボランティアを登録する制度があります。こちらは学校教育の分野として、毎年たくさんの学生のボランティアに、学校へ入って支援を行っております。
- 安嶋 委員 はい、ありがとうございます。
- 堂坂教育長 補足しますが、確か大学生のボランティアは夏休み中です。中学生に対しては行っていませんでしたか。
- 松田 参事 はい、これは学校の要望に応じて行っております。夏季休業中に中学校で補充学習的などで行っていただいている部分もありますが、小学校でもありますと通常日に支援ということで行っております。
- 堂坂教育長 クレド石川の方から、地域貢献がしたいということをおっしゃってみえて、それで一番スムーズにいく方法を提案して、合意に至ったものですので、これも上手く軌道に乗れば、松本委員がおっしゃるように中学生を対象としたものにも取組んでいければと思いますが、しばらく時間をいただきたいと思います。良いお話しをいただきましたので、また検討していきたいと思います。
- その他にご質問ありますか。
- なければ、報告4は以上で終わります。
- 次に報告5「平成30年度「愛と和 ののいち5万人あいさつ運動」について」説明をお願いします。
- 横山部次長 「平成30年度「愛と和 ののいち5万人あいさつ運動」について」説明。  
(説明の概要)  
平成30年度「愛と和 ののいち5万人あいさつ運動の概要について  
日 時：5月15日(火) 午前7時10分から1時間程度  
集合場所：野々市市役所正面玄関前
- 堂坂教育長 報告5について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。
- 荻野 委員 こちらはもう私たち以外の皆さんにはお渡ししましたか。
- 横山部次長 委員さんにはお配りしました。昨日、ののいちっ子を育てる市民会議の常任委員会がありまして、この内容でいくということで承認をいただきました。したがって今日から順次発送の手続きを行います。
- 荻野 委員 27頁の5番に「松岡」さんが二箇所書いてありますが。
- 横山部次長 申し訳ありません。事務局に伝え訂正いたします。また、もう一度精査いたします。
- 堂坂教育長 特にご質問もないようですので、報告5は以上で終わります。
- 次に報告6「平成30年度寿大学について」説明をお願いします。
- 横山部次長 「平成30年度寿大学について」説明。

(説明の概要)

平成 30 年度寿大学について

開設場所：野々市市中央公民館事務所（学びの杜ののいちカレード内）

開設期間：平成 30 年 4 月 24 日（火）開校式～

平成 31 年 3 月 5 日（火）修了式（予定）

※開校式、修了式を含め全 22 回

堂坂教育長 報告 6 について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
なければ報告 6 は以上で終わります。  
次に報告 7 「平成 30 年度野々市市放課後子ども教室について」説明をお願いします。

横山部次長 「平成 30 年度野々市市放課後子ども教室について」説明。

(説明の概要)

平成 30 年度野々市市放課後子ども教室推進事業実施要項について

実施場所：野々市小学校、押野公民館、菅原小学校、女性センター、富  
奥防災コミュニティセンター、野々市こどもセンター

実施期間：平成 30 年 4 月 1 日（日）から平成 31 年 3 月 31 日（日）

堂坂教育長 報告 7 について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
それぞれ定員というのはどれくらいですか。

横山部次長 だいたい 20 から 30 名が標準となっておりまして、このカメラで行って  
おります子どもセンターにつきましては、部屋の関係がありまして、確か  
一杯入れて 18 名ほどだったかと思えます。

堂坂教育長 20 から 30 名で半分ほど落選してしまうとなるとかなりの人数ですね。  
横山部次長 富陽小学校でいうと、無理やり詰め込んで 35 名入っていただいても半分く  
らいは、残念ながら落選してしまうような状況です。また、文科省が推奨  
しているように、全国的には学校の空き教室を使って行っておりまして、  
野々市市はとともそのような状況ではありませんので、中々難しいという  
状況です。

堂坂教育長 これは月に何回ですか。

横山部次長 毎年 6 月から 2 月にかけて、各会場で年間 25 回から多くて 30 回実施して  
おります。

堂坂教育長 特ご質問ございませんか。

なければ報告 7 は以上で終わります。

次に報告 8 「平成 30 年度コミュニティ・カレッジについて」説明をお願いします。

横山部次長 「平成 30 年度コミュニティ・カレッジについて」説明。  
(説明の概要)  
平成 30 年度ののいちコミュニティカレッジ実施要項について  
事業内容：大学教員又は有識者による学習講座  
野々市市の歴史、文化、産業を学ぶ講座  
受講者の親睦を図ることを目的とした交流会  
放送大学と連携し実施する公開講座  
実施回数：昼の部・夜の部、各 5 回と共通講座を 2 回程度  
会 場：野々市市内の公共施設及び教育施設  
対 象：野々市市民又は市内勤務者

堂坂教育長 報告 8 について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いし  
ないようですので、報告 8 は以上で終わります。  
次に報告 9 「芸術鑑賞事業の開催について」説明をお願いします。

田村 課長 「芸術鑑賞事業の開催について」説明。  
(説明の概要)  
平成 30 年度芸術鑑賞事業における今後の実施予定について  
① オーケストラ鑑賞  
日 時：平成 30 年 5 月 22 日 (火) 午後 2 時～ 3 時  
場 所：文化会館フォルテ大ホール  
対 象：野々市中学校全生徒  
公演団体：オーケストラ・アンサンブル金沢  
内 容：オーケストラの公演、指揮者体験 (予定)

② スクールシアター  
日 時：平成 30 年 5 月 28 日 (月) 午後 1 時 30 分～ 3 時  
場 所：文化会館フォルテ大ホール  
対 象：市内全小学校の 5 年生  
公演団体：オペレッタ劇団ともしび  
内 容：「トラの恩がえし」

堂坂教育長 報告 9 について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いし  
特にないようですので、報告 9 は以上で終わります。  
次に報告 10 「さわやかスポーツフェスティバル 2018 開催事項について」説  
明をお願いします。

清水 課長 「さわやかスポーツフェスティバル 2018 開催事項について」説明。

(説明の概要)

さわやかスポーツフェスティバル 2018 開催事項について

期日：平成 30 年 6 月 3 日（日）、9 日（土）、10 日（日）

種目：競技種目（15 競技）及び体験種目（12 種目）

(例) ① ボウリング競技（競技種目）

日程：6 月 3 日（日）

会場：御経塚グランドボウル

② 体力テスト（体験種目）

日程：6 月 3 日（日）

会場：市民体育館、大体育室

※20 歳から 64 歳の男女

他

堂坂教育長 報告 10 について説明がありました。ご質問等ありましたらお願いします。  
荻野 委員 よろしいですか。  
堂坂教育長 どうぞ。  
荻野 委員 体験種目の体力テストの年齢を 64 歳で区切っている理由は何ですか。  
清水 課長 はい、教育長。  
堂坂教育長 どうぞ。  
清水 課長 こちらはスポーツ庁が実施しております国の体力テストの指針に基づいて  
行っていることから 64 歳となっております。  
荻野 委員 元気な方がとても多くなっていますし、もっと人を増やしたいのであれば、  
正式な形ではなくとも、年齢上の方にご参加いただくのがとても良いと思  
います。  
清水 課長 高齢者の体力テストも野々市市では、椿クラブ、若葉クラブといった高齢  
者の健康クラブの方に実際は行っていただいております。そちらはかなり  
大きい規模で実施しております、その日に併せられれば良かったのです  
が、できたら平日の他の時間に実施したいということでしたので、こちら  
からは外してあります。以上です。  
荻野 委員 クラブに入っておいでる方は固定化しているので、できれば一般の方が気  
軽に参加できる形のものがあったら良いなと思いました。  
清水 課長 ありがとうございます。参考にさせていただきたいと思います。また、来  
年度実施に向けて検討したいと思います。  
堂坂教育長 国の方針を受け、そのまま実施していることのようにですが、それ以外で独  
自でできることが、可能なことであれば、主催の関係者の皆さんに協議を

していただくようお願いします。

清水 課長  
堂坂教育長

分かりました。

他にありませんか。

ないようですので、その他で事務局から報告ありますか。

横山部次長  
堂坂教育長  
横山部次長

はい。

横山部次長。

それでは中央地区整備事業対策室から一つご報告させていただきます。地域中心交流拠点施設、いわゆる中央公民館と民間商業施設を核とした複合施設についてですが、2月下旬に解体工事を全て完了いたしまして、現状、大きな基礎を掘り下げて、下の地盤になるラップルコンクリートを打ち終わりました、現在は地下の鉄筋を組んでいる状況です。設計については、順次備品等、だいたい確定いたしまして、写真付きのリストを作成し、平面図にこれから落としていきまして、維持管理経費を積算していくということで、予定どおり順調に進んでおります。解体工事着手後、25,000時間以上無事故無災害で工事を行えているということでございます。それからカレードについてですが、3月末の時点で22万人弱の入館者がございまして、日当たりで計算いたしますと、今日あたりはそろそろ25万人に届くような勢いだらうと思っております。こちらは5月に入りましたら、4月末日の速報が届くかと思っておりますが、当初開館前に、30万人という入館者目標を半年で何とか突破しそうではないかという感触を持っております。カレードは6月13日水曜日から6月20日水曜日でございますが、8日間、蔵書整理に伴いまして、臨時休館いたします。私も最初聞いたときに、開館わずか半年足らずで蔵書整理かと思いましたが、とにかく入館者数が多いということで、借りていただいた本をお返しいただければ、司書がそれを確認し元の棚の位置に戻すのですが、閲覧される方は、その場で本を読まれると、だいたいこの辺りだらうというように返されますので、検索システムと本の位置が一致しないこととなります。また、非常に多くの皆さんが本を手にとられるということで、図書の状態を確認をしながらの作業になりますので、この期間休館をさせていただきたいと思っております。同時に機械設備の点検を行うということも聞いております。この期間についても、市民学習センターは通常どおり開館しております、市民学習センターはカレードの中を通る必要がありますので、カレード内の通行及びトイレの利用等については配慮するということでもございました。この件につきましては、5月1日頃の広報及びホームページで周知をさせていただくことになっております。補足でございますが、先週学校司書を含めました司書連絡会を開催いたしまして、この期間での休館に支障がないかということ

確認しましたところ、特に支障はないというご意見をいただいております。  
私からは以上でございます。

堂坂教育長 その他事項で、中央地区整備事業とカレードの休館について報告がありました。  
ご質問等ありますか。  
ないようですので、その他にありますか。

松田 参事 はい。

堂坂教育長 松田参事。

松田 参事 資料は委員の皆様のみ、お手元にお配りいたしました。5月9日水曜日、  
5月11日金曜日に小中学校校長との懇談を通しまして、学校運営方針の説明を受ける会  
でございます。事前にFAXを送らせていただきましたが、その正式版をお届けいたします。  
以上です。

堂坂教育長 ただいまの報告についてご質問等ありませんか。

ないようですので、その他にありますか。

委員の皆様から何かありますか。

なければ7月の教育委員会の日程を決めたいと思います。

《 日程調整 》

堂坂教育長 7月26日木曜日の13時30分から第9回の教育委員会といたします。

どうも長時間に亘りご審議いただきありがとうございました。以上で第6  
回の教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 (午前11時50分)

以上、本会議の議事経過及び結果が正確であることを証するため、野々市市教育委員会  
会議規則第12条の規定により議事録を作成し、議事録署名人はこれに署名する。

委 員 \_\_\_\_\_

委 員 \_\_\_\_\_